

市政参加・情報提供部会について（案）

1 活動目標

市民参加推進計画の見直しの検討を行うに当たり，これまでに市が行ってきた市政参加や情報提供の取組を点検することにより，市民参加の広がりが図れるような施策展開の方向性を提示する。

2 活動内容

（1）計画の取組項目を活用した点検

ア 市民公募委員へのアンケート調査

（ア）市政参加に意欲のある市民として，現在市の審議会に参加している市民公募委員を対象に，市政参加をより充実させるためにアンケート調査を実施する。

（イ）部会では，アンケートの質問項目の設定や回答の集計を行う。

（ウ）また，公募委員に 8 月 7 日開催の市民参加円卓会議（仮称）への参加募集をする。（個人情報の取扱注意）

イ 出前トークを活用した市の事業の聞き取り調査

「広報」「高度情報化」「情報公開」など市民参加の前提となる情報提供のしくみを検証する。

ウ 電子会議室「市民参加を考える」の設置

（ア）市民参加のツールである電子会議室を活用し，部会での議論を補完する会議室を設置する。

（イ）進行役を置かず，部会委員を中心に短期間で集中的に意見交換を行う会議室とする。

（2）まとめ

前記の取組を踏まえ，市政参加，情報提供に掲げる 40 取組についてもこれまでの資料を活用して議論し，今後の施策展開の方向性をまとめる。

3 スケジュール

7 月上旬～7 月下旬	部会活動
8 月 7 日	市民参加円卓会議（仮称）
8 月中旬～9 月中旬	部会活動
9 月中旬	市民参加推進フォーラム第 1 2 回会議→活動報告
9 月中旬～12 月上旬	部会活動→まとめ
12 月中旬	市民参加推進フォーラム第 1 3 回会議→まとめ報告

4 部会名簿

部会長	宗田 好史	(京都府立大学人間環境学部助教授)
委 員	江田 攻	(市民公募委員)
〃	大木 裕子	(京都産業大学経営学部助教授)
〃	大島 祥子	(スーク創生事務所代表・楽洛まちぶら会事務局)
〃	千葉 祐嗣	(市民公募委員)
〃	長谷川 綏二	(日本ボーイスカウト京都連盟名誉会議々員 , 大文字保存会副会長)
〃	不破 哲	(京都新聞社論説委員長)
〃	米丸 恒治	(神戸大学大学院法学研究科教授)